

# ARAYA GLASS 作家一覧

A



境田 亜希 Aki Sakaida

1982年 秋田県出身  
2012年 秋田公立美術工芸短期大学 専攻科 修了  
2014年～富山県 富山ガラス工房 所属

制作意図

タイトル:「音」

秋美に集う若い感性を、ガラスをつまむ事でつけたリズムカルな模様で表現しました。

B



熊谷 駿 Shun Kumagai

1983年 秋田県出身  
2007年 秋田公立美術工芸短期大学 専攻科 修了  
2009年 秋田公立美術工芸短期大学 教務補助(～2011)  
2012年～富山県 富山ガラス工房 所属

制作意図

タイトル:「豊水」

豊かに溢れる新屋の湧き水をイメージし、大小様々な泡と青いランダムなケーンで表現しました。

C



竹田 舞由子 Maiko Takeda

1986年 熊本県出身  
2007年 秋田公立美術工芸短期大学 卒業  
2009年 富山ガラス造形研究所造形科 卒業  
2011年 富山県 富山ガラス工房 勤務  
2016年 同工房退職後、富山市内で作家活動中

制作意図

タイトル:「芳醇(ほうじゅん)」

新屋の秋をイメージしました。紅葉した木々が秋風でゆらめき、暑かった夏から、芳醇な秋へとつつり変わり、季節を感じながら飲むビールグラスです。

D



田村 哲郎 Tetsuro Tamura

1993年 岩手県出身  
2014年 秋田公立美術工芸短期大学 卒業  
同年 神奈川県 箱根クラブハウス 勤務

制作意図

タイトル:「flutter」ピアグラス

在学当時、通学に使う道の途中に大川公園がありました。春には桜が咲き、その中を歩いていたのを思い出しながら、制作しました。底面のブルーとピンクの色で、川に流れる花びら、横面にも色を入れ、舞い落ちる桜の花びらをイメージしました。

E



林 拓緯 Takui Hayashi

1987年 青森県出身  
2008年 秋田公立美術短期大学 卒業  
同年 北海道 ガラス工房アートファクトリー 勤務

制作意図

タイトル:「醸」

新しい取り組みや挑戦と昔ながらの町並みや特徴が今、新屋にあると思います。それぞれの形を保ちながら、1つの形になる。そんなイメージを表現しようと思い制作しました。

F



ショーン サルストロム Sean Salstrom

2014年～ 秋田公立美術大学 勤務  
秋田のガラス・プロジェクト コーディネーター

制作意図

タイトル:「Flurry」

車窓から見る新屋の雪。  
目の前をちらつく雪の舞をグラスに映しました。

G



井本 真紀 Maki Imoto

2014年～ 秋田公立美術大学 勤務  
ものづくりデザイン専攻 助手

制作意図

タイトル:「水新屋(ミズアラヤ)」

波立つ水の表面、光の乱反射をイメージしました。